

全国ろう学校PTA連合会「家庭教育を考える部会」開催要項

- 1 名称 全国ろう学校PTA連合会「家庭教育を考える部会」
- 2 主旨 社会状況の変化とともに聴覚障害児（者）を取り巻く環境も大きく変化する中、自立し、積極的な社会参加を進めることができる「生きる力」を育むための家庭教育の在り方を考える。
- 3 会期 平成22年10月14日（木）・15日（金）
- 4 会場 ホテル ライフォート札幌（札幌市中央区南10条西1丁目 TEL 011-521-5211）
札幌 地下鉄南北線「中島公園駅」下車1番出口より徒歩3分
新千歳空港からホテル循環バス「札幌パークホテル」下車徒歩1分
URL：<http://hotel-lifort-sapporo.jp/>
- 5 主催 全国ろう学校PTA連合会
- 6 主管 北海道聾学校PTA連合会 北海道高等聾学校PTA
- 7 協力PTA 北海道函館聾学校PTA 北海道札幌聾学校PTA 北海道小樽聾学校PTA 北海道旭川聾学校PTA
北海道室蘭聾学校PTA 北海道帯広聾学校PTA 北海道釧路聾学校PTA
- 8 役員
大会長 全国ろう学校PTA連合会長 伊藤芳久
(筑波大学附属聴覚特別支援学校PTA会長)
実行委員長 北海道聾学校PTA連合会長 飯原光芳
(北海道高等聾学校PTA会長)
副実行委員長 北海道函館聾学校PTA会長 船山大介
副実行委員長 北海道札幌聾学校PTA会長 野口正敏
副実行委員長 北海道小樽聾学校PTA会長 畠山純子
副実行委員長 北海道旭川聾学校PTA会長 松田洋
副実行委員長 北海道室蘭聾学校PTA会長 堀江加代
副実行委員長 北海道帯広聾学校PTA会長 柳沼好彦
副実行委員長 北海道釧路聾学校PTA会長 寺嶋秀明
実行委員 北海道高等聾学校PTA副会長 岡村真理子
実行委員 北海道高等聾学校PTA副会長 小林裕子
実行委員 北海道高等聾学校PTA副会長 鈴木ふさえ
実行委員 北海道高等聾学校PTA副会長 坂森明子
実行委員 北海道高等聾学校PTA副会長 石塚さやか
実行委員 北海道高等聾学校PTA副会長 中山順子
実行委員 北海道高等聾学校PTA副会長 貫裕美
実行委員 北海道高等聾学校PTA監事 深川広美
実行委員 北海道高等聾学校PTA監事 細山佐知子
<事務局>
事務局長 北海道聾学校PTA連合会 島崎洋二
(北海道高等聾学校長)
事務局次長 北海道高等聾学校教頭 川橋雪弘
事務局員 北海道高等聾学校事務長 柳原良司
事務局員 北海道高等聾学校PTA事務局 鈴木宏
事務局員 北海道高等聾学校PTA事務局 加藤美穂子
事務局員 北海道高等聾学校PTA事務局 後藤守人

9 日程

第1日目 10月14日(木)

12:30	13:20	13:40	13:50	15:20	15:25	15:45	17:00	17:45	19:45
受付	開会式	準備	講演	諸連絡	移動	分科会	移動	懇親会	
ロビー(2階)									
運営者会議 (各会場)	ホール1 (2階)					アニマート1・2 (4階)		ホール1 (2階)	

第2日目 10月15日(金)

8:45	9:15	10:45	11:15	11:30	11:45
受付	分科会			移動	閉会式
ロビー(4階)					
運営者会議 (各会場)	アニマート1・2 (4階)			ホール1(2階)	

10 講演

- (1) 演題：仮「利用者にとってよりよい生活をめざして」
- (2) 講師：ろうあ児施設 室蘭言泉学園 支援課長 成田淳子氏
- (3) 室蘭言泉学園のプロフィール

昭和11年に、辻本繁が私立八雲聾啞学院を室蘭に移し、開校した室蘭聾啞学院(現北海道室蘭聾学校)の寄宿舎を昭和24年に分離・創設し、昭和30年に社会福祉法人が発足。全国的にも貴重なろうあ児施設となる。その後、昭和48年には「わかすぎ学園」を開設。また平成9年から開始した短期入所事業を皮切りに、室蘭市・登別市・伊達市の三市と契約し、地域貢献を視野に入れた事業も展開しており、夜間子育て相談、こどもショートステイなどにも取り組んでいる。平成16年度からは地域小規模児童養護施設「楓」を開設し、少人数で構成した支援も行っている。

11 分科会

- (1) 第1分科会：進路・社会自立・重複部会
乳幼児期、学校教育期、就職、結婚、子育てなどライフステージの節目での課題について、それぞれのお子さん、そして、ご自身の歩みをもとにした交流。
- (2) 第2分科会：家庭・地域・学校部会
地域づくりと交流、子育て、特別支援教育への転換期にある聾教育、家庭教育のもつ課題、各地域ブロックの取り組みなどをもとにした交流。

12 全体会

分科会の各座長から論議の内容を報告する。

13 会費 1,500円

14 その他

(1) 研修会参加と費用の支払いについて

- ア 研修会に参加される方は、参加費を添えて所属校・団体を通して「家庭教育を考える部会」事務局にお申し込みください。
- イ 所属校・団体は、配信・配布いたしました参加申し込み及び参加費明細書を、8月27日(金)までにメール・FAXで申し込んでください。(期日厳守をお願いします。)
- ウ 参加費及び懇親会費につきましては、8月30日(月)までに下記口座に振り込んでください。
- エ 開催要項並びに各種参加申込用紙は次のホームページからもダウンロードできますので御利用下さい。
 - ① 全国ろう学校PTA連合会ホームページ <http://www.normanet.ne.jp/~zenrop/>
 - ② 北海道高等聾学校ホームページ <http://www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp/>

(2) 分科会話題提供者について

- ア 話題提供をご希望の方は、8月27日(金)までに参加申し込み所定欄にご記入の上、メール・FAXで申し込んでください。(期日厳守をお願いします。)

- ・1日目：各分科会2名まで一人15分（持ち時間）といたします。
- ・2日目：各分科会3名まで一人15分（持ち時間）といたします。
- ・希望者が多い場合は、事務局で調整の上ご連絡いたします。

(3) 研修会に係る原稿提出について

ア 大会運営上、開会式・閉会式のごあいさつ、ご祝辞、講演及び話題提供の概要原稿は9月15日（水）までにメール・FAXまたは郵送でご提出ください。（期日厳守でお願いします。）

(4) 運営者会議について

- ア 1日目の開会式・講演・分科会の会議は12時40分から各会場で行います。それまでに受付をお済ませください。
- イ 2日目の分科会・全体会・閉会式の会議は8時45分から各会場で行います。
- ウ 参加される方：その会の運営者・司会・座長・会場機器操作係・話題提供者・諸連絡係・それぞれの日時に役割を持っている道内聾学校PTA保護者

(5) 手話通訳の配置について

ア 分科会においての手話通訳の配置は聴覚障害者の参加分科会が対象となります。申し込みのない分科会には手話通訳の配置はありませんのでご了承ください。

(6) 受付について

- ア 受付は2階「ホール1」前のロビーで行います。
- イ 託児（3階「あおぎ」）を利用する方は託児の受付（3階）を先に行ってから、研修会の受付をして下さい。

(7) 宿泊について

ア 宿泊は各自で手配をお願いします。

(8) 託児について

- ア 託児を希望される方は、参加申込書の所定欄にご記入の上、8月27日（金）までにメール・FAXまた郵送でご提出ください。
- イ 研修会両日、レクリエーション保険を掛けます。保険料は大会事務局で負担しますが、事故によっては補償が十分でないことをご了承ください。
- ウ 懇親会における託児のご要望にはお答えできません。お隣に席をご用意いたします。

(9) 展示及び販売の希望について

- ア 8月27日（金）までにメール・FAXまた郵送でご提出ください。
- イ 会場の関係で御希望にそえない場合があることをご承知置きください。

(10) 駐車場について

ホテル ライフォート札幌の駐車場をご利用ください。

(11) 懇親会 について

- ア 期 日 10月14日（木） 17:45～19:45
- イ 会 場 ホテル ライフォート札幌
- ウ 会 費 4,000円（小学生以下はドリンクつき無料）

15 振込先

振込先 小樽信用金庫 銭函支店
店番007 普通預金 口座番号 0574809
なまえ 家庭教育を考える部会 川橋雪弘

連絡先（お問い合わせ・申込み・原稿の提出など）

「家庭教育を考える部会」実行委員会事務局
〒047-0261 小樽市銭函1丁目5番1号
北海道高等聾学校 事務局 川橋雪弘
TEL (0134) 62-2708 FAX (0134) 62-2625
MAIL ADDRESS 415074@hokkaido-c.ed.jp

